



河辺林通信

建部北町の森から

2025年 09月号 No.329

↑そとイコ！「関さんとみんなで水族館をつくろう！」

そとイコ！「川ガキ育成塾」を開催しました

●8月2日(土)

「関さんとみんなで水族館をつくろう！」は今年で4回目を迎えました。びわこベースから自然写真家の関慎太郎さん、スタッフの方たちをお迎えし、河辺いきものの森の横の川でいきものつかみをしました。投網体験は子どもも大人も難しいながらも挑戦されました。貝の中に産卵する魚などの専門的な話も聞くことができ、身近な自然の魅力を感じられました☆



8/2の様子は
こちらから→



●8月30日(土)

「元祖・川ガキと魚つかみをしよう！」は永源寺の和南川で開催しました。こちらも4回目の開催となりました。川ガキ育成塾の中でも一番人気のあるツアーです。今回は定員を超える申込みがあり、抽選により、10組24名の方がご参加くださいました。猛暑日の開催となりましたが、水の中に浮かびながら、お魚を見たり、つかまえたり夏の日を親子でお楽しみいただけました。



8/30の様子は
こちらから→



モリイコ！卒業生、大活躍です☆



国土交通省主催の「水の作文コンクール」、国内外から7,482編にのぼる応募があり、優秀賞9編の中で東近江市在住の谷澤あかりさん(中3・写真左)、福岡京さん(中1・写真右)の2人が選ばれました。2人はなんとモリイコ！卒業生☆異年齢の友達と心動くまに自然の中でのびのび遊んだ体験が環境に目を向ける大きなきっかけになったと伝えてくださいました。



2人が小さかった頃の姿を思い出しながら、一緒に活動していた私たち隊長も大喜びの出来事でした！モリイコ！での体験が生きる力、考える力につながっておられると知り、とても嬉しいです。

谷澤あかりさんの
受賞作文は、
こちらから→



あかりさん 当時5歳

福岡京さんの
受賞作文は、
こちらから→



京さん 当時小2

●8月の作業だより

第2土曜日（8月9日）

13名での活動となりました。

「カブトムシのベッド付近の草刈り・手刈り」、「水辺の草刈り・機械刈り＆キショウブ抜き」を行いました。



ササクサを上手に草刈り

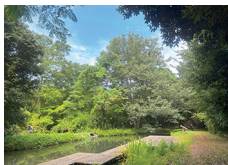
ササクサで舟を作成♪



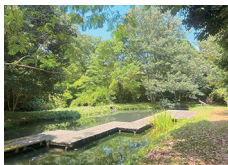
キショウブ抜いたよ！



笑顔がステキな学生さん



水辺の林の西口付近



→ とてもスッキリです！

第3木曜日（8月21日）

15名での活動となりました。

午前中だけの作業。草刈り（機械刈り）、萌芽更新エリアのひこばえの剪定を行いました。



保全是交流の場



ひこばえの剪定

第4水曜日（8月27日）

15名での活動となりました。

午前中だけの作業。川にかかる橋の修繕作業・材料の準備、薪棚整理、薪割りを行いました。



協力して橋の修繕準備



たくさんの薪ができました

2025年9月の定例活動日

9/13 (土)	・観察会（9:00~10:00） ・林内整備など （10:00~12:00）
9/18 (木)	・林内整備など （9:00~15:00） お昼はご準備いたします
9/25 (木)	・林内整備など （9:00~15:00） お昼はご準備いたします

- 内容については、事前にFacebookにて告知させていただいております。
- 天候や気温などの状況によっては、中止や時間短縮になる場合もございます。中止の場合は、ホームページやFacebookでお知らせします。

●8月の観察会

今回のテーマは「古典における植物の名前」でした。今と昔では植物が違う名前と呼ばれていたり、同じ名前なのに全く別の花を指していたりします。また、その花や植物の名前を聞いて思い浮かべるイメージもだいぶ変わっているものや「それって昔はそんな利用の仕方をしていたんだ」と驚くようなこともあって調べてみると面白いので、森でちょうど旬を迎える植物を中心に紹介させていただきました。

ちょっと脱線して和歌の奥深さ、おもしろさなんかも語らせていただきました。

後になって気付いたのですが、ネイチャーセンターの図書コーナーにも古語について詳しく書かれた本があったので興味を持たれ方はぜひご利用ください。



●森の地蔵盆「夕食づくりと夜の森たんけん」

8月21日の夕方に集合し、①お地蔵様にお経を唱える②夕食づくり③夜の森たんけんを行いました。

今年も梵釈寺の熊倉和尚さんに般若心経と地蔵盆やお地蔵様のお話を聞かせていただきました。夕食はカレーのご飯をポリ袋炊飯。マッチをすって、スギの葉に着火させ、薪をくべて火をおおきくしていきました。汗をかきながら炊いたご飯は「めっちゃ美味しい」あたりが暗くなってきたら、森たんけん。月明りもなかったため、ほんとうに暗い森の中、みんなで肩を寄せ合いながら道を進みました。進んだ先には森のお地蔵さんが！明かりを灯してくれました。みんなのがんばりをお地蔵さまが見てくれましたね。詳しい様子はブログをぜひご覧ください！



森の地蔵盆の様子はこちらから→



遊林会 最新情報 発信中！

保全活動の様子やイベント情報など、最新情報を発信しています！ぜひフォローやお友達登録してくださいね！



<http://www.yurinkai.org/>



@satoyama.yurinkai



@485ooqnn



nunobikinomori



編集後記

連日暑いあつい日が続いて、「昔はここまで暑くなかったのに」とグチが出てしまいます。森の中に入ると少しは涼しく感じられるのですが、木々の中にはこの暑さによるものなのか水不足によるものなのか元気がないように見受けられる木も・・・大雨も困るけど、適度に雨が降ってくれば人も自然ももう少し過ごしやすいのと思う今日この頃です。（川原崎）

【発行者】

特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田 三良

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきものの森内
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp